

阿下喜駅前広場が完成

北勢線のターミナル駅として交通機関の利用が快適になりました



阿下喜駅の利用や、交通機関、一般車などの乗り降り・乗り継ぎを便利にするために整備を進めていた阿下喜駅前広場が完成しました。

広場内は、歩行者が車道を横断することなく安全に通行できるように歩道部分が広く、車道部分は一方通行のロータリー形状となっており、アイバス、タクシーの乗降場を設置しました。また、隣接する赤川に歩道用の橋を架け、歩行者の方がスムーズに駅へ向かえるよう配慮しました。

※駅前広場内での一般車の駐車はできませんので、駐車される場合は駅舎東側の無料駐車場（21台）をご利用ください。

コミュニティバス「アイバス」

6月2日から藤原町地域で実証実験運行開始

市では、誰もが利用しやすい身近な乗り物としてコミュニティバス「アイバス」の実証実験運行をしています。

6月2日からは、これまでの自主運行バスに変わり、「アイバス」が藤原町地域の運行を開始します。運行ルートは、従来の3路線から住民調査等の結果をもとに、阿下喜方面への便利なアクセスを確保しつつ、ダイヤ、ルート等を見直して計画しました。

みなさんの生活に、ぜひ「アイバス」をご利用ください。

※1乗車につき100円です。回数券（員弁・北勢・藤原共通）を車内等でも販売します。

※自主運行バス（三重交通株）に運行委託：中里線・阿下喜藤原線・坂本線）は5月末をもって廃止となりますのでご承知おきください。

※路線、時刻表等は、運行エリアのご家庭に新聞折り込みで配布します。

※北勢地域運行ルートは、6月2日からダイヤ改正を行います。

みんなで、乗ろう。



「都市計画マスタープラン」完成



中長期的な視点から市がめざすべき将来都市像や「個性を活かした誇りのもてるまちづくり」のための基本方針を明らかにし、総合的・計画的に都市づくりを進めるための指針となる計画です。

市では、合併に伴い、新しい都市計画マスタープランを平成17年度から3年かけて策定しました。市の都市計画マスタープランは、都市づくりに市民が主体的に参画し、市民と行政が協働して都市づくりが進められるように市民にもわかりやすい内容となっています。

本計画の詳細は、員弁庁舎まちづくり課や市のホームページで閲覧することができます。

問員弁庁舎まちづくり課 T 74-5812 F 74-5800